

学科名 柔道整復スポーツトレーナー学科（昼間部 3 年制）

養成目的

柔道整復師とは、骨・関節・筋・腱・靱帯などに加わる急性、亜急性の原因によって発生する骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷などの損傷に対し、手術や薬を使わずに、整復・固定などを行い、人間の持つ治癒能力を最大限に発揮させる外傷施術のスペシャリストである。接骨院の独立開業はもちろんスポーツトレーナーから医療・介護施設まで幅広く活躍する医療系国家資格である。

近年においては、健康・体力づくりの必要性の認知やスポーツ人口の増加に伴い、外傷や障害の予防に対する健康への意識も大きく変化してきた。これらのニーズに対応するには医学だけではなく、スポーツ科学、栄養学やメンタルコンディショニングなど幅広い知識と技術が求められる。

本学科では、「柔道整復師」と「スポーツトレーナー」両方の知識と技術を併せ持ち、傷害予防や施術のみならず健康指導からトレーニング・コンディショニング作りに至るまで、医療・スポーツ現場で即座に対処できる人材の育成を目指している。

教育目的（ミッション）

本学科では柔道整復師の国家資格取得と共に、スポーツ医学・科学の知識をもって、スポーツ・健康・医療・福祉の各分野で科学的思考のもと、さまざまな視点から対応できる知識・技術の修得を目的とする。

取得目標資格

- （１） 柔道整復師 [国家資格]
- （２） J S P O 公認スポーツコーチングリーダー[適応コース承認校]
- （３） 健康運動実践指導者[養成認定校]
- （４） 日本赤十字社救急法救急員
- （５） J A T I トレーニング指導者[養成認定校]

就職分野

接骨院開業、接骨院、病院、クリニック、介護施設、スポーツ施設、フィットネスクラブ、トレーナー派遣会社、企業スポーツチーム、トレーナー個人契約 等

職 種

柔道整復師、接骨院経営、介護施設経営、メディカルトレーナー、パーソナルトレーナー、チームトレーナー、リハビリテーションスタッフ、機能訓練指導員 等